

取扱説明書

充電 マルチハンマードリル <プロ用>

品番 EZ7840LN2S・EZ7840X



もくじ

安全上のご注意.....	2～5
各部のなまえ	6
付属品・別売品	7

ご使用前に

充電する	8～9
準備～作業	10～13
LEDライトの使いかた	14
作業終了	14～15
別売アタッチメントについて ...	15

使いかた

お手入れ・保管	16
---------------	----

お手入れ・保管

電池パックについて	17
能力.....	18
仕様.....	19

お知らせ

故障かな？と思ったとき	20～23
保証とアフターサービス ...	裏表紙

点検方法

- このたびは、ナショナル製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」(2～5ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

便利メモ
(おぼえのため、記入
されると便利です)

お買い上げ日	年	月	日
販売店名	☎ () —		

安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- ご使用上の注意事項は「△警告」と「△注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

△警告 誤った取り扱いをしたときに、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

△注意 誤った取り扱いをしたときに、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、「△注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

- お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られる所に必ず保管してください。
- 他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

△警告	
安全作業のために：	
1. 専用の充電器や電池パックを使用してください。 ●他の充電器で電池パックを充電しないでください。 ●この取扱説明書に記載している電池パック以外は充電しないでください。	5. 作業場の周囲状況も考慮してください。 ●充電工具、充電器、電池パックは、雨中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で使用しないでください。 ●作業場は十分に明るくしてください。 ●可燃性の液体やガスのある所で使用したり、充電しないでください。
2. 正しく充電してください。 ●この充電器は定格表示してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。 ●温度が0℃未満、または40℃以上では電池パックを充電しないでください。 ●電池パックは、換気の良い場所で充電してください。電池パックや充電器を充電中、布などで覆わないでください。 ●使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。	6. 保護めがねを使用してください。 ●作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
3. 電池パックの端子間を短絡させないでください。 ●電池パックを金属と一緒に工具箱や釘袋などに保管しないでください。	7. 防音保護具を着用してください。 ●騒音の大きい作業では耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用してください。
4. 感電に注意してください。 ●ぬれた手で電源プラグに触れないでください。	8. 加工するものをしっかりと固定してください。 ●加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で充電工具を使用できます。
	9. 次の場合は、充電工具のスイッチを切り、電池パックを本体から抜いてください。 ●使用しない、または、修理する場合。 ●刃物、ビットなどの付属品を交換する場合。 ●その他危険が予想される場合。

△警告	
10. 不意な始動は避けてください。 ●スイッチに指を掛けて運ばないでください。 ●電池パックを差し込む前にスイッチが切れていることを確認してください。	12. 電池パックを火中に投入しないでください。
11. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。 ●この取扱説明書、および弊社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものは使用しないでください。	13. 電池パックの液が目に入ったらただちにきれいな水で充分洗い、医師の治療を受けてください。
	14. 使用時間が極端に短くなった電池パックは使用しないでください。

△注意	
1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。 ●ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。	6. きちんとした服装で作業してください。 ●だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれるおそれがあるので、着用しないでください。 ●屋外での作業の場合には、滑り止めのついた履物の使用をおすすめします。 ●長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
2. 子供を近づけないでください。 ●作業員以外、充電工具や充電器のコードに触れさせないでください。 ●作業員以外、作業場へ近づけないでください。	7. 充電工具は、注意深く手入れしてください。 ●安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。 ●付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。 ●充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。 ●延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。 ●握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースなどが付かないようにしてください。
3. 使用しない場合は、きちんと保管してください。 ●乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。 ●充電工具や電池パックを、温度が50℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の中車など）に保管しないでください。	
4. 無理して使用しないでください。 ●安全に能率よく作業するために、充電工具の能力に合った速さで作業してください。 ●モータがロックするような無理な使いかたはしないでください。	
5. 作業に合った充電工具を使用してください。 ●小型の充電工具やアタッチメントは、大型の充電工具で行う作業には使用しないでください。 ●指定された用途以外に使用しないでください。	

安全上のご注意

⚠注意

8. 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。
- コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
 - コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
 - コードが踏まれたり、引っ掛けられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。
9. 無理な姿勢で作業をしないでください。
- 常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。
10. 調節キーやレンチなどは、必ず取り外してください。
- スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取り外してあることを確認してください。
11. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。
- 屋外で充電する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
12. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。
- 充電工具を使用する場合は、取り扱い方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
 - 常識を働かせてください。
 - 疲れている場合は、使用しないでください。

13. 損傷した部品がないか点検してください。
- 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
 - 可動部分の位置調整、および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響をおよぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
 - 電源プラグやコードが損傷した充電器や、落したり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。
 - 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
 - スイッチで始動、および停止操作のできない充電工具は、使用しないでください。
14. 充電工具の修理は、専門店で依頼してください。
- サービスマン以外の方は充電工具、充電器、電池パックを分解したり、修理・改造は行わないでください。
 - 充電工具が熱くなったり、異常に気付いた時は点検・修理に出してください。
 - この製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
 - 修理は、必ずお買い求めの販売店にお申し付けください。修理の知識や技術のないかたが修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

充電マルチハンマードリル安全上のご注意

先に充電工具安全上の注意をのべましたが、充電マルチハンマードリルとして、さらに次のべる注意事項を守ってください。

⚠警告

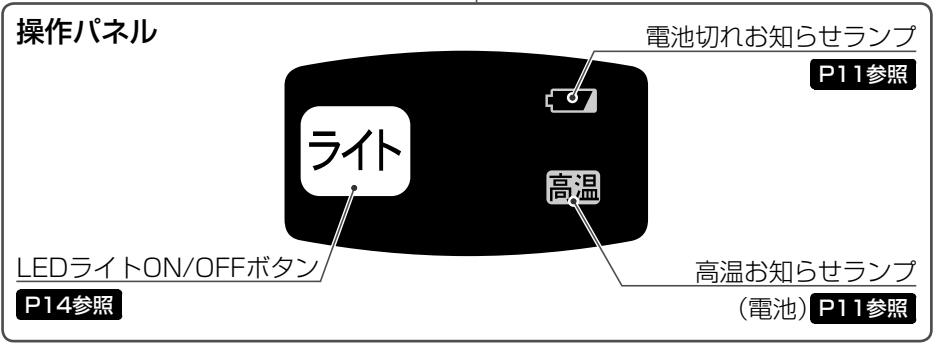
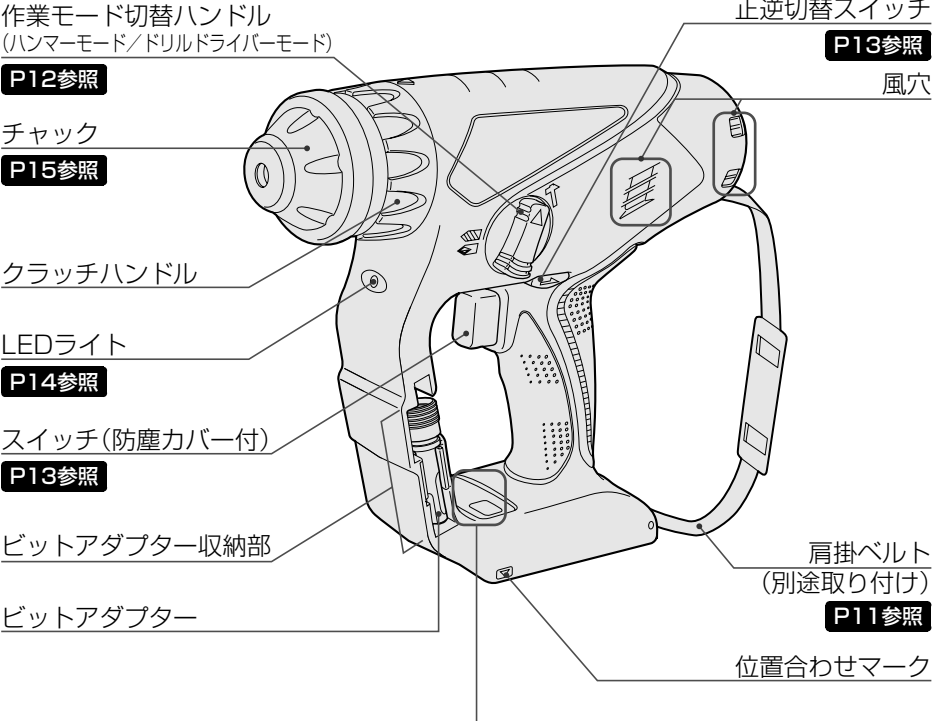
- 作業する箇所に、電線管・水道管やガス管などの埋設物がないことを、作業前に十分確かめてください。
埋設物があると工具が触れ、感電や漏電・ガス漏れのおそれがあり、事故の原因になります。
- 使用中は振り回されないよう本体を確実に保持してください。
けがのおそれがあります。
- 肩掛ベルトは、肩部にしっかりと掛けてください。肩部以外の場所に引っ掛けないでください。
不意の落下による事故のおそれがあります。
- 使用中は、ドリルなどの回転部や切りくずに体または、体の一部を近づけないでください。
不意に外れたり破損したドリルなどや切りくずが当たってけがのおそれがあります。ドリルなどの先端工具は、定期的に交換してください。
- 密閉された狭い場所で使用しないでください。
発煙、発火、破裂などのおそれがあります。
- 屋外で充電中のとき、雷が鳴り始めたら使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。
落雷による火災や感電のおそれがあります。

⚠注意

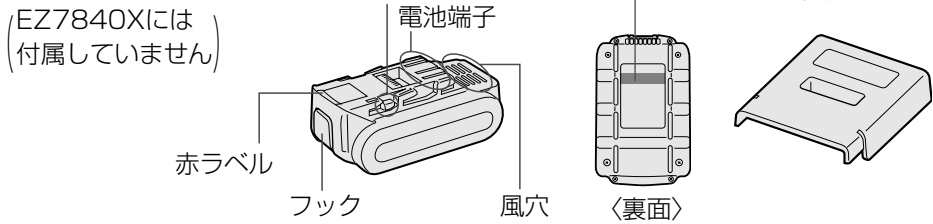
- 先端工具類(ドリルなど)や付属品は取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
確実でないとはずれたりし、けがのおそれがあります。
- 作業直後の先端工具類(ビットなど)・ネジ・切りくず・電池端子は高温になっているので触れないでください。
やけどのおそれがあります。
- 細径ドリルは折れやすいので注意してください。
飛散して、けがのおそれがあります。
- ハンマードリルφ10、金工ドリルφ13を超える連続作業のときは1パック使用後、本体の温度が下がってからご使用ください。
本体の温度が上昇し、やけどや故障の原因になります。
- 本体側面の風穴から出る風が直接肌に当たらないようにご使用ください。
熱風によるやけどのおそれがあります。

各部のなまえ

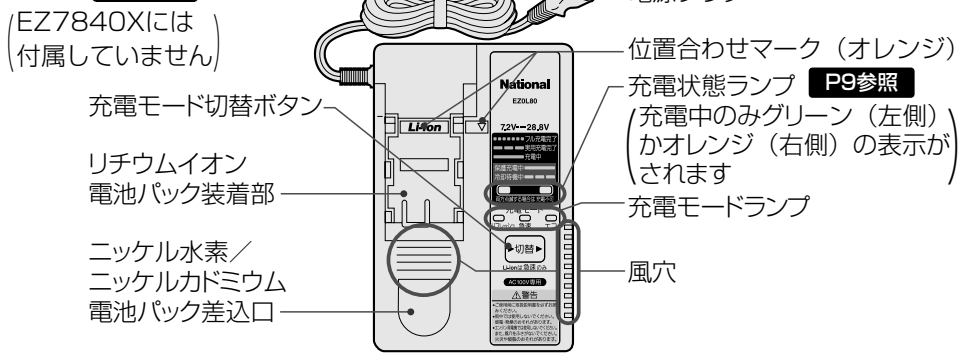
本体



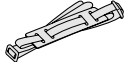
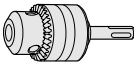
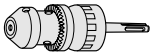
電池パック



充電器 **P8参照**



付属品・別売品

商品	付属品		別売品の有無	
	EZ7840LN2S	EZ7840X		
充電器		○	—	○ EZOL80
電池パック (リチウムイオン電池)		○ 2個入	—	○ EZ9L40
パックカバー		○ 2個入	—	○(※1) EZ9L80W2787
ケース		○	—	○ EZ9637
肩掛ベルト		○	○	○(※1) EZ7880L3417
ビットアダプター		○	○	○ EZ9HX403
ドリルチャック (チャックハンドル付)		—	—	○ EZ9HX400
ハンマーチャック (チャックハンドル付)		—	—	○ EZ9HX401
両頭プラスビット #2 ⊕65mm		—	—	○(2本組) EZ9BP221
グリス		—	—	○ EZ6812T7917
コンクリート用ドリル		—	—	○ EZ9DC220

※1 補修用部品としてお買い求めできます。

充電する

充電の前に

充電器は0~40℃の場所に設置し、充電する場所の温度に近い電池パック(充電する場所との温度差が15℃以内)を充電してください。

- 電池パックの温度が0℃以下または充電する場所との温度差が大きい場合は、充電完了しても十分に充電できていない場合があります。その場所で1時間以上放置してから充電してください。

お願い

- 電池パックを2パック連続で充電したときは充電を約30分休止し、充電器の温度が下がってからご使用ください。
- 電池パックを差し込んだ直後にファンの送風音がしなければ充電器の故障が考えられます。ただちに修理をご依頼ください。**裏表紙参照**
- 電池パックは2個同時に充電できません。2個装着した場合は一旦両方はずし、一方のみ装着してください。

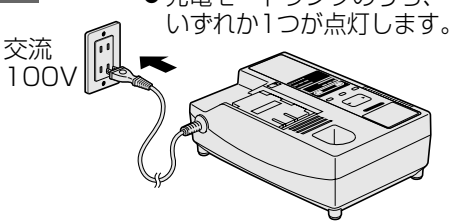
お知らせ

- 充電器は電池パックの温度、充電モードにより、冷却ファンを制御しています。充電中にファンの動作が変化しますが、故障ではありません。
- 電源プラグを抜いた後も充電モードランプが約10秒点灯している場合がありますが、故障ではありません。

リチウムイオン電池パックの場合

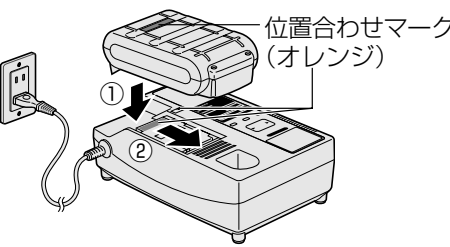
- お買い求めのときはフル充電されています。ご使用前に必ず充電してください。

1 コンセントに電源プラグを差し込む



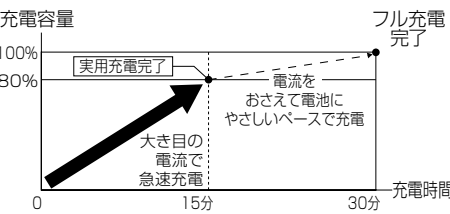
2 充電器の端子部分に異物がないことを確認して電池パックを充電器に装着する

- ①位置合わせマークを合わせて差し込む
- ②底に当たったら矢印の方向に引く



- 充電モードランプは「急速」が点灯します。(リチウムイオン電池パックの充電モードは「急速」のみです。切り替えはできません。)
- 充電状態ランプが充電状態を表示します。**P9参照**

実用充電とフル充電について



3 充電後はフックを操作しながら、電池パックをはずし、電源プラグをコンセントから抜く

充電状態ランプの見かた **P6参照**

点灯 遅い点滅 速い点滅 消灯

充電状態ランプ		充電状態
グリーン	オレンジ	
点灯	消灯	充電中
遅い点滅	消灯	実用充電完了(リチウムイオン電池のみ)
速い点滅	消灯	フル充電完了
消灯	遅い点滅	電池保護充電中 ・電池パックの温度が低いとき、2ヵ月以上使用していなかったとき ▶電流を下げて電池パックにやさしく充電します。(特にリチウムイオン電池の場合0℃以下で充電するとフル充電完了しても通常の約50%程度の充電となります)
消灯	遅い点滅	冷却待機中 ・電池パックの温度が高いとき ▶電池パックを冷却しています。冷却待機中は充電を行いません。
速い点滅	速い点滅	充電不可 ・電池パック差込口のゴミづまり ▶電源プラグを抜いてからゴミを取り除いてください。 ・電池パックの故障 ▶別の電池パックに交換してください。

ニッケル水素電池やニッケルカドミウム電池の場合

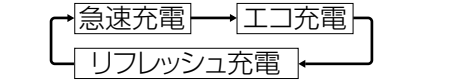
- お買い求め時は、電池パックの活性化のため必ずリフレッシュ充電をしてください。

1 コンセントに電源プラグを差し込む



2 電池パックを差し込み充電モード表示が点滅時に約30秒以内で充電モードを選ぶ

- メーカー出荷時、充電モードは急速充電に設定されています。
- 充電モード切替ボタンを押すと順次切り替わります。



- 充電モードは電池パックを充電器に差し込んでから約30秒後に充電モード表示が点灯に変わり確定(記憶)*されます。確定後、充電モードを切り替える場合は、電池パックを一度抜き差ししてください。
- 充電モードを選ばないと前回の充電モードで充電されます。(リフレッシュ充電を除く)

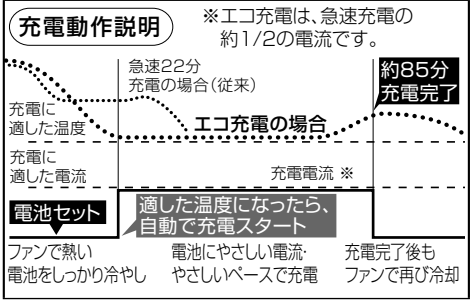
※リフレッシュ充電を選択した場合や充電モード確定前に電源プラグを抜いた場合は記憶されません。

3 充電後は電池パックをはずし、電源プラグをコンセントから抜く

充電モードについて

充電モード	充電時間
エコ充電	電池にやさしくゆっくり充電 約45~85分 (EZ9200の場合)
急速充電	電流を制御しながら短時間で充電 約22分 (EZ9200の場合)
リフレッシュ充電	P17参照 約12時間以内

エコ充電とは



準備～作業

準備中のご注意

⚠ 警告

- ドリルや付属品の取り付け・取りはずしは、必ず正逆切替スイッチをスイッチロックの位置にし、電池パックを本体から抜いてください。
急に動き出し事故のおそれがあります。

- 肩掛ベルトは本体にしっかりと取り付け、ご使用前はベルトの長さを確認してください。
- ベルトの状態を確認し、キズや破れ等がある場合は使用しないでください。
取り付けが不完全なままで使用すると本体が落下してけがのおそれがあります。

- 肩掛ベルトは、肩部にしっかりと掛けてください。肩部以外の場所に引っ掛けないでください。
不意の落下による事故のおそれがあります。

- 使用中は、ドリルなどの回転部や切りくずに体または、体の一部を近づけないでください。
不意に外れたり破損したドリルなどや切りくずが当たってけがのおそれがあります。ドリルなどの先端工具は、定期的に交換してください。

ご使用に際しては、関連法規や条例で定める騒音規制値以下であることが必要です。
必要に応じて、しゃ音壁を設けてください。

作業中のご注意

⚠ 警告

- 使用中は振り回されないよう本体を確実に保持してください。
けがのおそれがあります。

⚠ 注意

- 本体側面の風穴から出る風が直接肌に当たらないようにご使用ください。
熱風によるやけどのおそれがあります。
- 本体が熱くなったら作業を中断して本体の温度が下がってからお使いください。
- 使用時に本体側面の風穴をふさがないでください。風穴をふさいで使用すると、本体機能を損ない故障の原因となります。

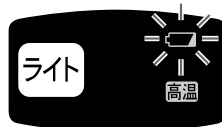
ハンマー動作にしても打撃しない・打撃力が弱いときは

- 作業前のビットを押し付ける力が弱いからです。
無負荷で動作させたときにハンマーの空打ちを防止する構造になっています。ビットをさらに押し付けるとハンマーの固定が外れて打撃します。一旦、作業前にビットを強く押し付けてください。
尚、作業中はすぐに押し付ける力を弱めてください。作業中も強い力で押すと、細径ドリルが折れる場合があります。
- 冬場など、本体の温度が低いと(0℃以下)グリスが硬くなり、抵抗が増えるためです。
約30秒程度ハンマーモードで無負荷動作を3回程度繰り返し行なってください。
打撃力が回復します。

お知らせ機能について

電池切れお知らせランプ

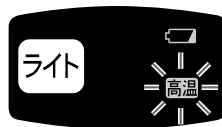
- 電池残量が少なくなると過放電防止機能がはたらき、動作が停止します。
また、電池切れお知らせランプが点滅します。(10秒程度)



すぐに電池パックを充電してください。

高温お知らせランプ

- 電池パックが高温になると保護機能がはたらき、動作が停止します。
また、高温お知らせランプが点滅します。

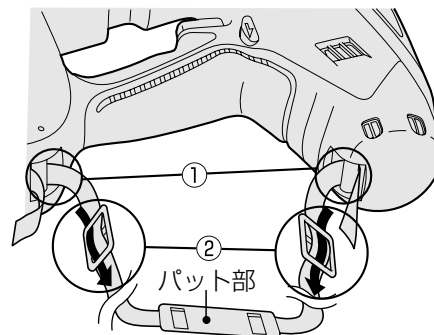


作業を中断し、約30分以上放熱させ、高温お知らせランプが消灯してから使用してください。

保護機能がくり返しはたらくような作業は行なわないでください。

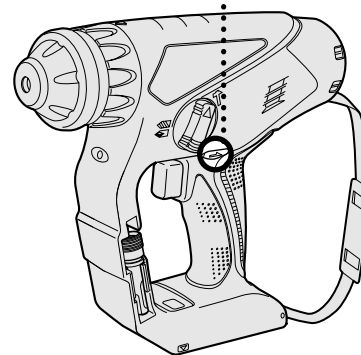
1 肩掛ベルトを取り付ける

- ① ベルトをベルト取付部に通す
- ② ベルト長さ調節部に通し、調節する



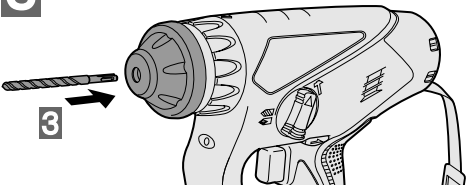
- 肩掛ベルトの長さは個人に合わせて調節できます。
- 肩掛ベルトのパット部を肩に当たる部分に合わせてください。
- 肩掛ベルトを引っ張り、本体にしっかりと取り付けられていることを確認してください。

2 正逆切替スイッチを中央で止め、スイッチロックの位置にする



準備～作業 (つづき)

3 先端工具を取り付ける



<コンクリート穴あけの場合>
■コンクリート用ドリルを使用
①取付部を取り付け穴に差し込みながら回し、かみ合うところをさがす
②かみ合ったところで、さらに押し込んで固定する
●軽く引っ張って、抜けないことを確認してください。
※この本体には、SDSプラス型シャンクのドリルが取り付け可能です。

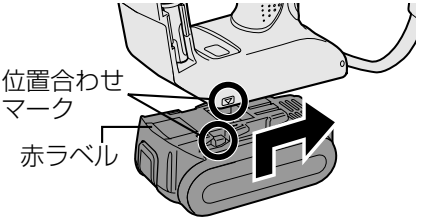


<ネジ締めの場合> ■ビットアダプター(付属)とビット(別売)を使用

①本体のビットアダプター収納部からビットアダプターを取り出す **P15参照**
②ビットホルダーを引っ張りながら
③ビットを差し込む
④ビットを軽く引っ張り、抜けないことを確認する
⑤上記<コンクリート穴あけの場合>の①②を実施してください。

4 位置合わせマークで合わせながら電池パックを取り付ける

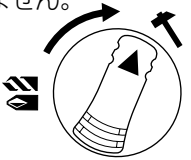
●電池パックが本体に固定されるまで(赤ラベルが見えなくなるまで)スライドさせてください。



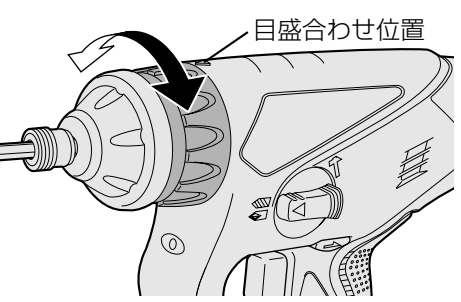
5 作業に合わせて作業モードを選ぶ

●作業モード切替ハンドルをカチッと音がするまで回転させます。
●作業モード切替ハンドルの操作はモータが停止してから行なってください。
完全に停止しない状態での切替操作は故障の原因になります。

<コンクリート穴あけの場合>
■ハンマー(打撃+回転)モードを選択する
●ハンマー(打撃+回転)モードのときはクラッチは、働きません。

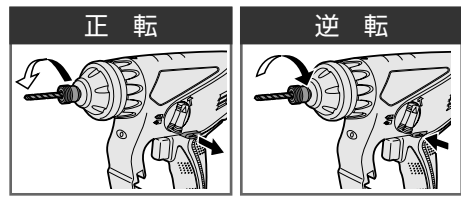


<ネジ締め/金工穴あけの場合>
①ドリルドライバー(回転のみ)モードを選択する
②クラッチハンドルを回転させて、本体の目盛合わせ位置にトルクを目盛を合わせる

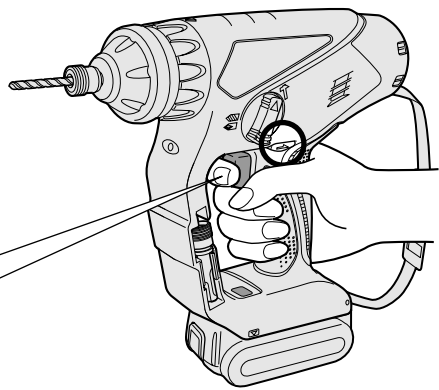


●トルクの選定は **トルクについて** をご参照ください。 **P13参照**

6 正逆切替スイッチで正転/逆転を決めてスイッチを入れる



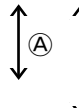
●スイッチを引き込むに従って回転数上がる。(センター決めときは、ゆっくりスタートする)
●スイッチをはなす(スイッチ切)とブレーキが作動。



●細径ドリルをご使用の場合は、折れ防止のため回転数を下げた状態で作業を続けてください。
●正逆切替スイッチの操作はモータが停止してから行なってください。
完全に停止しない状態での切替操作は故障の原因になります。

トルクについて

■クラッチハンドルで締め付けトルクを選ぶ
■トルク選定の目安 ●作業に応じて約1N・m(10kgf-cm)きざみで5段階に調整できます。

	目盛	トルク	材料による作業の目安	
			コンクリート	ブロック
 ネジ締	1	約1.5N・m(15kgf-cm)		
	2	約2.5N・m(25kgf-cm)		
	3	約3.4N・m(35kgf-cm)		
	4	約4.4N・m(45kgf-cm)		
	5	約5.4N・m(55kgf-cm)		
 穴あけ	(キリマーク)	約10.5N・m(107kgf-cm)	金工の穴あけ	

A 下穴φ6.0プラスチックアンカーのネジ締め作業
B 下穴φ3.5ノーブラグビスのネジ締め作業

※あくまでも目安です。ネジ、アンカーの形状や材質、締付材料の強度などにより、必要なトルクは異なります。
現場の作業環境に合わせて設定してください。

LEDライトの使いかた

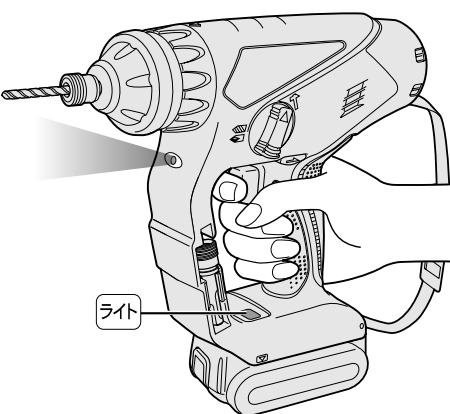
奥まった暗い場所や天井裏での作業時に、作業する部分を照らします。

⚠️ 注意

- LEDライトは補助ライトです。懐中電灯としては使用しないでください。
- 十分な明るさを確保していないのでこのライトを使って暗い場所を移動しないでください。
事故のおそれがあります。
- ライトをのぞき込んで、直接ライトの光を目に当てないでください。
ライトの光が連続して目に当たると目を傷める原因になります。

ライトを押すたびにライトが点灯／消灯する

- 電池パック取り付け直後は、一度本体を作動させるとライトが点灯します。



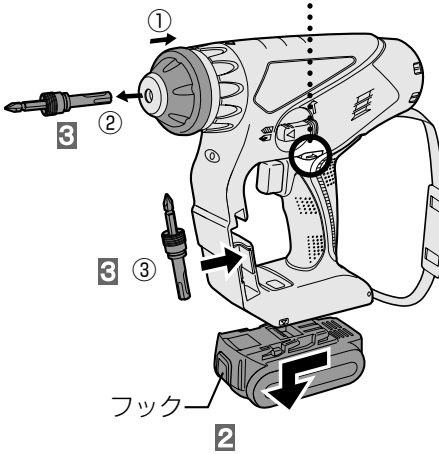
- ライト点灯中に、何も操作しない状態が約5分経過すると、自動的に消灯します。
- ライトは微小電流で点灯します。本体作業能力にはほとんど影響ありません。
- 電池パック取付直後やLEDライト点灯時5分以上/消灯時1分以上何も操作しない状態で放置すると自動的に電源がOFFの状態になります。スイッチを引き込んで、一度動作させてください。

作業終了

⚠️ 注意

- 穴あけ直後はドリルが熱くなっております。取り扱いには十分ご注意ください。
やけどのおそれがあります。

1 正逆切替スイッチを中央で止め、スイッチロックの位置にする



2 フックを押しながら電池パックを本体前方にスライドさせて電池パックをはずす

電池パックを本体から取りはずしたら電池端子部分への塵・埃の付着や短絡防止のため、すみやかにパックカバーを取り付けてください。

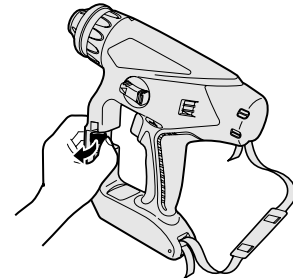


3 先端工具を取り出す

- ① チャックを本体側に押し込みながら
 - ② ドリル・ビットアダプターを引き抜く
 - ③ ビットアダプターを本体のビットアダプター収納部に納める
- このとき、ご使用されたビットを（両頭プラスビット/L=65mm）ビットアダプターに差し込んだまま本体に収納ができます。
※ コンクリートドリルの収納はできません。

■ ビットアダプターの取りはずしかた

- ビットホルダーの下部分を親指で左方向に引き出すと容易に取り出せます。



別売アタッチメントについて

別売アタッチメントを本体に取り付けると以下の作業ができます。

別売アタッチメント	作業モード切替ハンドル ハンマーモード：ドリルドライバーモード	
ドリルチャック EZ9HX400	(使用不可)	(使用可)
●用途● チャック径φ1.5～φ13 金工ドリルが使えます。 ※ハンマーモードでは絶対使用しないでください。打撃によりチャックが壊れるおそれがあります。		
ハンマーチャック EZ9HX401	(使用可)	(使用可)
●用途● チャック径φ2.5～φ13 ハンマーモード(打撃＋回転)で使用できます。 モルタル・ブロック・レンガの穴あけ専用です。 ※ストレートシャンク以外のビットは使用しないでください。 ドリルドライバー(回転のみ)モードにすると金工ドリルが使えます。		

- 本体への取り付けかたは、
＜コンクリート穴あけの場合＞ **P12参照**
と同様です。

お手入れ・保管

お手入れのしかた

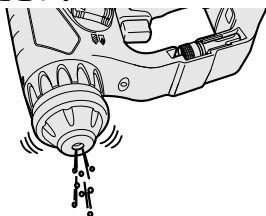
ゴミを取り除く

チャック内部のゴミを取り除いてください。

- チャックの動作がかたくなるのを防ぐため。

充電器のニッケル水素／ニッケルカドミウム電池パック差込口内部のゴミを取り除いてください。(ゴミによる充電不可防止)

- 内部の端子を変形させないようにご注意ください。



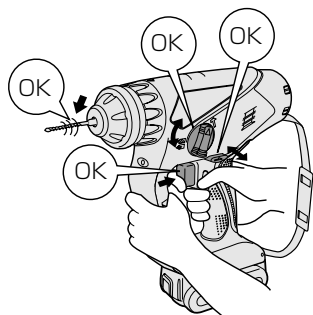
やわらかい布でふく

ぬれた布やシンナー、アルコール、ベンジンなど揮発性のものは使用しない。
(変色・変形・割れの原因)



定期点検の実施

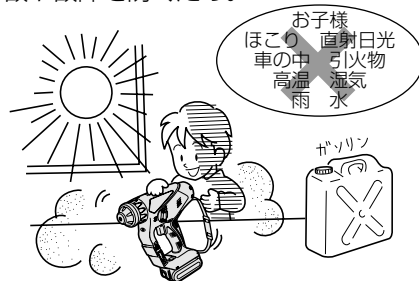
- ネジのゆるみ、破損、動作の異常などがないか定期的に点検してください。
- 充電器のコードが損傷していないか定期的に点検してください。



保管のしかた

保管は適切な場所で

事故や故障を防ぐため。



お願い

- 本体を雨や水のかかるところや湿気の多いところに置いたり、保管しないでください。

電池パックについて

警告

- 電池パックを火中に投入しないでください。
破裂したり、有害物質の出るおそれがあります。

長持ちさせるために

- リチウムイオン電池パックは使用後、充電せずにそのまま保管してください。
- 熱くなった電池パックは、十分に電池パックの温度が下がってから充電してください。

電池パックの寿命

寿命の目安／処置

フル充電しても初期の半分程度の作業しかできないときは電池パックの寿命です。
新しい電池パックをお買い求めください。

リチウムイオン電池リサイクルについて

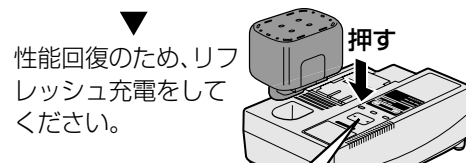
ご使用済みのリチウムイオン電池は、貴重な資源です。再利用しますので廃棄しないで充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。(電池パックは短絡防止のため、端子部に絶縁テープを貼ってください)



※EZ7840Xは電池パックを付属していません。ご使用の電池パックに応じたリサイクルをお願いいたします。

<ニッケル水素、ニッケルカドミウム電池の場合> リフレッシュ充電のお願い

- お買い求めのとき。
- 以前より作業量が減ったと感じたとき。
- 使用後、充電して保管したが、2ヵ月以上放置した電池を使用するとき。



▶切替▶ を押してリフレッシュ充電を選ぶ。(リフレッシュがグリーン点灯)

12時間以内にリフレッシュ充電完了。

エコ充電、急速充電中にリフレッシュ充電へ切り替えることはできません。

- 電池の状態に合わせて冷却ファンで電池を冷やしながらかリフレッシュ充電を行なうためファンの回転数が途中で下がり、送風量が少なくなります。
- リフレッシュ充電をひんぱんに行なうと電池パックの性能を損なうおそれがあります。

お願い

- 一部のニッケルカドミウム電池パック(EZ9180/EZ9181/EZ9080)とリチウムイオン電池パックは同時に装着できませんがどちらも充電されません。両方の電池パックを一旦はずして、再度一方の電池パックを装着してください。

本製品の使用電池

- 名称:密閉型リチウムイオン蓄電池
- 公称電圧:3.6V/1個
- 数量:4個

能力

作業範囲

作業	相手部材	先端工具	作業能力
穴あけ	コンクリート※ ¹	コンクリートドリル	φ3.2～φ16.5mm※ ²
	冷間圧延鋼板(SPC)	金工ドリル	φ13(板厚1.6mm)まで
		金工ホルソ	～φ21(板厚1.6mm)まで
	米松	木工ドリル	～φ18(深さ120mm)まで
ネジ締め	アンカー	プラスビット	φ4.5のネジまで (下穴φ6のアンカー用ネジ相当)

1回のフル充電による作業本数(周囲温度20℃)

※数値は目安です。電池パック性能の経時変化、相手材の硬さなどにより変わります。
また、締付本数は締付時間が長くなると少なくなり、短くなると増えます。
●夏場等高温になりやすい環境では、保護が動き連続作業が出来ない場合があります。

①穴あけ

相手部材	ドリル径	深さ・板厚	作業量
コンクリート※ ¹	φ3.5mm	約30mm	約100穴
	φ6.0mm	約30mm	約80穴
	φ10.0mm	約40mm	約35穴
	φ12.5mm※ ²	約40mm	約25穴
冷間圧延鋼板(SPC)	φ13.0mm(下穴φ6.5mm)	1.6mm	約65穴
	φ21mm(金工ホルソー)		約20穴
米松	φ18	約120mm	約55穴

②コンクリート穴あけ+ネジ締め

作業	コンクリート穴あけ	ネジ締め	作業量
ノープラグビス作業	φ3.5mm、約30mm	φ4×25mm	各 約85本
プラスチックアンカー作業	φ6.0mm、約30mm	φ4.5×25mm	各 約75本

※¹ コンクリート強度2.4kN/cm²(240kgf/cm²)

※² φ12.5～φ16.5は、電池1パック以内の連続作業が可能

仕様

本体

モータ電圧	DC14.4V	打撃数	約3800回/分
質量(重量)	約2.3kg	回転数	約1000回転/分
大きさ (概略寸法)	全長 全高 *幅 249×255×64(mm) ※電池パック最大幅75mm	打撃力	21.6KN(2200kgf)

充電器(EZOL80)

電 源	AC100V 50/60Hz	消費電力	約198W	質量(重量)	約0.96kg
-----	----------------	------	-------	--------	---------

充電可能な電池パック ※充電時間は目安です。周囲温度や電池パックの状態により異なります。
※エコ充電の充電時間は充電前冷却時間を含みます。

電池 種類	材 料	リチウム イオン電池	ニッケル水素電池		ニッケルカドミウム電池				
	容 量	3Ah	2Ah	3Ah	1.2Ah	1.7Ah	2Ah		
	タイプ	LN	H	N	C	D	E	F	V
電池 電圧	28.8V	EZ9L80	—	—	—	—	—	—	—
	充電時間	実用 フル	約22分 約40分	—	—	—	—	—	—
			—	—	—	—	—	—	—
	14.4V	EZ9L40	—	—	—	—	—	—	—
	充電時間	実用 フル	約15分 約30分	—	—	—	—	—	—
			—	—	—	—	—	—	—
	7.2V	—	EZ9168	—	EZ9066	EZ9065 EZ9061	EZ9165	—	—
	9.6V	—	EZ9188	—	EZ9086	EZ9080	—	EZ9186	EZ9187
	12V	—	EZ9108	EZ9200	EZ9006	EZ9001	EZ9101	EZ9106	EZ9107
	充電時間	急速 エコ	約15分 約30～70分	約22分 約45～85分	約9分 約20～60分	約12分 約25～65分	約15分 約30～70分	—	—
			—	—	—	—	—	—	—
	15.6V	—	—	EZ9230	—	—	—	EZ9136	EZ9137
	充電時間	急速 エコ	約27分 約45～85分	—	—	—	—	約16分 約30～70分	—
			—	—	—	—	—	—	—
	24V	—	—	EZ9210	—	—	—	EZ9116	EZ9117
	充電時間	急速 エコ	約30分 約45～85分	—	—	—	—	約20分 約30～70分	—
			—	—	—	—	—	—	—

※EZ9061は中間アダプターEZ0890(別売品)が必要です。

※表には、販売中の電池パックと販売中止後の電池パック(補修用性能部品保有期間中のもの(販売中止後5年))を掲載しています。

故障かな？と思ったとき

修理を依頼される前に下記の点検をお願いします。

	症 状	考えられる原因	処 置
充 電 時	充電完了した電池パックを再度充電すると、充電状態ランプ(グリーン)が点灯する。	フル充電を検知するのに時間がかかるため。	そのまま放置してください。しばらくするとフル充電完了(グリーン:速い点滅)になります。
	充電中、テレビ・ラジオに雑音が入る。	高周波で制御しているため。	別のコンセントで、充電するか、テレビ・ラジオから離して充電してください。
	電池パックを差し込んでも充電状態ランプ(グリーン)が点灯しない。	充電器と電池パックの接点部にゴミが付着している。	ゴミを取り除いてください。
	充電中に冷却待機中の状態になる。(オレンジ色のランプが遅く点滅)	電池パックが熱くなっている。	気温が0~40℃の場所で充電してください。0~40℃の場所で充電している場合は、そのまま充電を続けてください。冷めると自動的に充電を開始します。
作 業 時	動かない。または動いてもすぐ止まる。(高温／電池切れお知らせランプが点滅)	電池パックが高温になり保護機能が働いている。	作業を中断して電池パックの温度が下がってからお使いいただくか、電池パックを交換してお使いください。
		電池パックを充電していない。	充電をしてください。P8.9参照
	操作パネルのボタンを押しても操作できない。(ライトが点灯しない)	電池パックと本体の接点部にゴミが付着している。	ゴミを取り除いてください。
		電池パック取付直後や、LEDライト点灯時5分以上/消灯時1分以上何も操作していない。	スイッチを引いてください。
		電池パックを充電していない。	充電をしてください。P8.9参照
		電池パックが故障している。	新しい電池パックをお買い求めください。P7参照
	フル充電して、ハンマー打撃をしても打撃しない。打撃力が弱い。	温度が低い場所(0℃以下)で本体(電池パック)を使用した。	再度充電し、(周囲温度0~40℃の範囲内で)充電完了になってからお使いください。
		作業前のビットの押し付け力が弱い。	作業前にビットを強く押し付けてください。なお、細径ドリルをご使用の場合は折れ防止のため作業中の押し付けを弱めてください。
		本体の温度が低いため(0℃以下)グリスが硬くなり、抵抗が増えている。	約30秒程度ハンマーモードで無負荷動作を3回程度行なってください。
	スイッチを切ると、停止音をする。	ブレーキの動作音です。	故障ではありません。

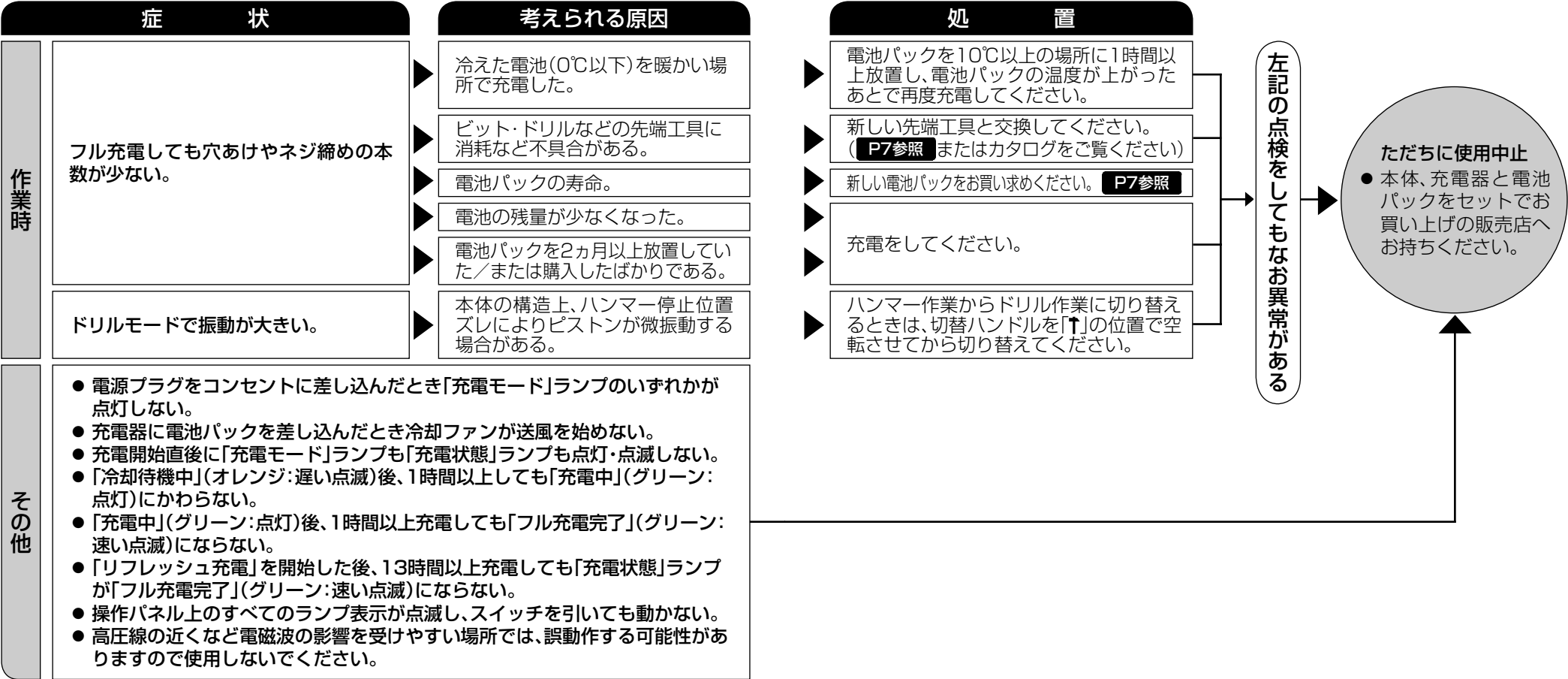
左記の点検をしてもなお異常がある

ただちに使用中止

- 本体、充電器と電池パックをセットでお買い上げの販売店へお持ちください。

故障かな？と思ったとき

修理を依頼される前に下記の点検をお願いします。



保証とアフターサービス (よくお読みください)

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談センター」へ！
- 使いかた・お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

■保証書(別添付)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保管してください。

保証期間：お買い上げ日から本体・充電器6カ月 (ただしビット・電池パック・ケースは消耗品ですので保証期間内でも「有料」とさせていただきます。)

■補修用性能部品の保有期間

当社は、この充電マルチハンマードリルの補修用性能部品を、製造打ち切り後5年保有しています。

注)補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

20～23ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

● **保証期間中は** 保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

● **保証期間を過ぎているときは** 修理すれば使用できる製品については、ご希望により修理させていただきます。下記修理料金の仕組みをご参照のうえ、ご相談ください。

● **修理料金の仕組み** 修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容

製品名	充電マルチハンマードリル	お買い上げ日	年	月	日
品番	EZ7840(LN2S・X)	故障の状況	できるだけ具体的に		

松下電工お客様ご相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取り扱い・工事などのご相談は、まずお買い求めの販売店・工事店へお申し付けください。

・転居や贈答品などでお困りの場合は、商品名・品番をご確認の上、下記窓口へ

修理・部品などのご相談は

修理ご相談センター

ナビダイヤル  **0570-081-365** ハイ 365日
(全国共通番号)
全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。
365日／受付9時～20時

ただし、携帯電話・PHS等は下記の電話番号へおかけください。
大阪 ☎06-6906-1090 ☎571-8686 大阪府門真市門真1048
松下電工テクノサービス(株)
札幌 ☎011-261-6401 ☎名古屋 ☎052-551-7900 ☎
東京 ☎03-5392-7190 ☎福岡 ☎092-622-0531 ☎

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル パナソニック お客様ご相談センター

365日／受付9時～20時

電話 ダイヤル  **0120-878-365** パナは 365日

■携帯電話・PHSでのご利用は… **06-6907-1187**

FAX ダイヤル  **0120-878-236**

ご注意 ・☎印は大阪へ自動転送になり、拠点から大阪までの転送通話料は弊社負担です。
・所在地、電話番号、受付時間など変更になることがあります。

0608

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い 松下電工株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。なお、折り返し電話させていただくための、ナンバー・ディスプレイを採用しています。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

松下電器産業株式会社

製造元 **松下電工株式会社 パワーツール事業部**

〒522-8520 滋賀県彦根市岡町33番地